



ストーリー

5. 自分に合った学び方を見つけよう 多様な学び方を知る

.....

あー。国語の授業はいやだな。



はる

どうして国語がいやなの？



しゅん

だって文章が長いんだもん。
いっしょうけんめい読んでいるのに、うまく読めなかったり、「この
字なんだったっけ？」って思い出しながら読んできると、何が書いてあ
るのかわからなくなったりするんだよね。



はる

ぼくは、音読するときに、どこを読んでいるかわからなくなる
ことがあるよ。意味がわからなくて「あれっ？」ってなると
あわてちゃう。



しゅん

毎日、音読の練習しても、ぼくはできるようにならないんだ。
どうしてなの？ミッピー教えて。



はる



ミッピー

そうだね。同じようにやっているのに、得意な人もいれば
苦手な人もいるよね。

ぼくは勉強が全部苦手。



はる



ミッピー

はるは算数の計算は早いじゃないですか。

そうだけど。でも国語はできない。



はる



ストーリー

5. 自分に合った学び方を見つけよう 多様な学び方を知る

.....



はるは、友達の話の聞いたり、先生の話の聞いたりして、意味はわかるよね。

うん。わかるよ。あたりまえじゃん。



そうすると、文字から意味を受け取ることが苦手なのかもしれないね。

どういうこと？



だれかが、読んでくれると、少しわかりやすくなる？

そうそう。先生や友達が読んでいるのを聞きながらだと、よくわかるんだよ。



はるの場合は、文字を音（おと）に変えていくのが苦手なのかもしれないね。
「これなんて読むんだっけ」って考えながら読んでいたり、止まりながら読んでいたりすると、書かれている内容がわからなくなってしまうんだよ。

そうなんだよ。



でも、音（おと）を聞きながらだと、ちゃんとわかってるよね。
最近は、音（おと）が出るデジタル教科書やデジジー教科書があるから、そういう音（おと）が聞けるものを使うといいよ。



ストーリー

5. 自分に合った学び方を見つけよう 多様な学び方を知る

えー、自分で読まないでだめじゃないの？



はるのおじいさんはメガネをしているでしょ？
それは、「メガネがあると見やすくなる」し「メガネがないと見えにくくてこまる」からだよね。

うん。「メガネがないと本が読めない」って言うてるよ。



同じように、はるが文章を読むときに「音（おと）があるとよくわかる」
「音（おと）がないとわかりにくい」のなら、「音（おと）」という方法
を使っていんだよ。

自分で読まなくても、読んで意味がわかるようになればいいんだね。



「学びやすさ」は人によってちがっていて、一人一人が「自分の学びやすさ」に合った方法を選ぶことが大事なんだよ。

ぼくは、音（おと）はなくてもいいけど、読んでいるところがわかれると助かるんだよなあ。
前に、読んでいるところの色が変わるデジタルの本を読んだことがあるよ。どこを読んでいるのか、色が変わっているところを見れば
いいから、めちゃくちゃわかりやすかった。
あれが「ぼくの学びやすさ」なんだね。



ぼくは、たてに書かれている文章を読むのが苦手で、とちゅうですごくつかれちゃうんだ。
何かいい方法があるのかな？ 先生に相談してみよう。





ストーリー

5. 自分に合った学び方を見つけよう 多様な学び方を知る

.....



そうだね。「うまくいかないな」とこまったときは、「じゃあどうすればうまくいくかな」をさがすチャンスになるよ。文章を読みやすくする方法は何十種類もあるよ。いろいろ試してみるといいね。

まちがえたり、こまったりすることは、学ぶためのチャンスと林先生も言ってるよ。



うん。ぼくは国語がダメダメだって思ってたけど、ミッピに相談したら、音（おと）があればちゃんとわかるって、気づいたよ！自分の学びやすい方法を選んでいいんだね。だったらできるぞ。うん。わくわくしてきた。



あ！これもピロリロリンだ。